

<p>第一課 四月二日 初めに、神は天地を創造された。 創世記 一ノ一 新共同訳</p>	<p>第八課 五月二二日 アブラハムは多くの日を重ね老人になり、主は何事においてもアブラハムに祝福をお与えになっていた。 創世記 二四ノ一 新共同訳</p>	<p>第二課 四月九日 お前と女、お前の子孫と女の子孫の間に／わたしは敵意を置く。彼はお前の頭を砕き／お前は彼のかかとを砕く。 創世記 三ノ一五 新共同訳</p>	<p>第九課 五月二八日 エサウは叫んだ。「彼をヤコブとは、よくも名付けたものだ。これで二度も、わたしの足を引つ張り（アーカブ）欺いた。あのときはわたしの長子の権利を奪い、今度はわたしの祝福を奪ってしまった。」エサウは続けて言った。「お父さんは、わたしのために祝福を残しておいてくれなかったのですか。」 創世記 二七ノ三六 新共同訳</p>	<p>第三課 四月一六日 もしお前が正しいのなら、顔を上げられるはずではないか。正しくないなら、罪は戸口で待ち伏せており、お前を求める。お前はそれを支配せねばならない。 創世記 四ノ七 新共同訳</p>	<p>第一〇課 六月四日 その人は言った。「お前の名はもうヤコブではなく、これからはイスラエルと呼ばれる。お前は神と人と闘って勝ったからだ。」 創世記 三二ノ二九 新共同訳</p>	<p>第四課 四月二三日 人の子が来るのは、ノアの時と同じだからである。 マタイ 二四ノ三七 新共同訳</p>	<p>第一課 六月一日 相談した。「おい、向こうから例の夢見るお方がやって来る。」 創世記 三七ノ一九 新共同訳</p>	<p>第五課 四月三〇日 こういうわけで、この町の名はバベルと呼ばれた。主がそこで全地の言葉を混乱（バラル）させ、また、主がそこから彼らを全地に散らされたからである。 創世記 一一ノ九 新共同訳</p>	<p>第二課 六月一八日 ファラオはヨセフに向かって、「見よ、わたしは今、お前をエジプト全国の上に立てる」と言い、 創世記 四一ノ四一 新共同訳</p>	<p>第六課 五月七日 信仰によって、アブラハムは、自分が財産として受け継ぐことになる土地に出て行くように召し出されると、これに服従し、行き先も知らずに出発したのです。ヘブライ人への手紙 一一ノ八 新共同訳</p>	<p>第三課 六月二五日 イスラエルは、エジプトの国、ゴシエンの地域に住み、そこに土地を得て、子を産み、大いに数を増した。 創世記 四七ノ二七 新共同訳</p>	<p>第七課 五月一四日 アブラムは尋ねた。「わが神、主よ。わたしに何をくださるのですか。わたしには子供がありません。家を継ぐのはダマスコのエリエゼルです。」 創世記 一五ノ二 新共同訳</p>	
--	--	---	--	---	--	---	--	---	--	---	--	---	--